



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 マミヤ・オーピー株式会社

上場取引所 東

コード番号 7991 URL <http://www.mamiva-op.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 矢崎 登

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長

(氏名) 水谷 富士也

TEL 03-5437-2311

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	16,837	△0.6	1,969	△26.8	2,510	△6.5	1,528	△2.6
25年3月期第3四半期	16,943	△2.8	2,691	6.8	2,685	15.8	1,569	△5.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,638百万円 (7.3%) 25年3月期第3四半期 1,526百万円 (△11.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	16.38	16.33
25年3月期第3四半期	16.83	16.78

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円		円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	23,855	13,945	58.2	148.70			
25年3月期	24,142	12,772	52.7	136.39			

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 13,880百万円 25年3月期 12,716百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	5.9	3,100	△1.4	3,300	0.7	2,000	2.5	21.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	93,481,700 株	25年3月期	93,481,700 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	136,066 株	25年3月期	241,752 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	93,322,959 株	25年3月期3Q	93,248,685 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現には潜在的リスクや不確実性を含んでおり、さらに業績に影響を与える要因はこれに限定されるものではありません。従いまして、諸要因の変化により実際の業績等は記載事項と大きく異なる可能性があることをあらかじめご承知おきください。業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料P.2「(1)経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府主導の各種経済政策の効果を背景に、円安による輸出の持ち直し、雇用情勢や消費マインドの改善によって投資や個人消費に持ち直しがみられる等、景気が緩やかに回復する中で推移しております。しかしながら、今後もこの景気回復基調が続くことへの期待が高まる一方で、本年4月に予定されている消費税率引き上げに伴う駆け込み需要による反動が懸念され、また、欧州経済の低迷や新興国の景気減速懸念など、海外景気の下振れによる国内景気の下押しリスクに注意を要する状況が続いております。

このような経済環境の下で当社グループは、経営資源の選択と集中並びに事業領域の拡大によって、健全かつ強固な経営基盤と持続的成長を可能とする多極的な事業構造を着実に構築し、一定の成果を挙げております。

電子機器事業におきましては、市場規模の縮小は一段落したものの参加人口の減少が続く遊技関連市場における収益の柱であるOEMビジネスにおいては、引き続き顧客との信頼関係を維持強化する一方で、紙幣識別機や小型券売機等の新製品の自社開発に対する積極的な取り組みを粘り強く重ねております。そして、人材の確保・育成を通じて整備・強化された組織体制の下、独自技術による開発活動を引き続き強力に推進し、既存の事業形態に固執しない自社開発・自社ブランド製品の継続的かつタイムリーな開発や製品ラインナップの充実を図る等の諸施策によって、「ものづくり」企業として市場競争力を一層高めることを図っております。

他方、スポーツ事業におきましては、内外の主要市場における景気の緩やかな回復にもかかわらず、依然として拭い難い世界景気の先行き不透明感、販売競争の激化による利益率の低下などの厳しい事業環境が続く中で、国内においては総合ゴルフ用品メーカーである連結子会社キャスコ(株)の業績が概ね堅調に推移しており、海外におけるカーボンシャフト事業につきましても、OEMシャフトビジネスの拡大やツアー使用率向上のための諸施策に粘り強く取り組んでおります。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は168億37百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益は19億69百万円（前年同期比26.8%減）、経常利益は25億10百万円（前年同期比6.5%減）、四半期純利益は15億28百万円（前年同期比2.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

(電子機器事業セグメント)

電子機器事業セグメントは、昨年の秋から年末にかけて順次市場投入した新製品が、売上こそ堅調に推移したものの、その開発及び発売が当初計画より遅れたことに加え、遊技関連市場におけるパチンコ台の販売不振を下支えしてきたパチスロ人気の減速等の要因により、前年同期と比較して減収減益となりました。

この結果、電子機器事業セグメントの売上高は121億38百万円（前年同期比7.3%減）、営業利益は20億10百万円（前年同期比25.2%減）となりました。

(スポーツ事業セグメント)

スポーツ事業セグメントは、連結子会社キャスコ(株)によるゴルフ用品事業が、国内市場においてはグローブやバック等の用品について売上が伸び悩んでいるものの、ゴルフクラブの新製品である「DOLPHIN WEDGE（ドルフィンウェッジ）」の販売が引き続き好調に推移しており、また海外市場においては、円安に加え新製品投入の効果もあり、中国・韓国市場での売上が安定的に推移してまいりましたが、他方で、価格競争激化による販売単価の下落等に伴い利益面では厳しい状況となっております。

他方、海外市場におけるカーボンシャフト事業に関しては、市況が着実に回復しつつある一方で、カーボン素材（プリプレグ）の価格上昇リスクの存在や市場における価格競争の激化あるいはバングラデシュの政情不安など、事業環境はむしろ厳しさを増しております。

この結果、スポーツ事業セグメントの売上高は46億11百万円（前年同期比19.9%増）、営業損失は78百万円（前年同期は2百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は238億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億86百万円減少いたしました。これは主として、受取手形及び売掛金の増加17億47百万円及び有形固定資産の増加16億12百万円等があったものの、現金及び預金の減少32億68百万円及び無形固定資産1億16百万円等の減少があったことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は99億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億59百万円減少いたしました。これは主として支払手形及び買掛金の増加9億40百万円があったものの、長短借入金金の減少21億4百万円及び未払法人税等の減少5億80百万円等があったことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は139億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億73百万円増加いたしました。これは主として、利益剰余金の増加10億56百万円及び為替換算調整勘定の増加66百万円等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想および配当予想につきましては、平成25年5月10日に公表いたしました数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,231,135	6,962,553
受取手形及び売掛金	3,899,683	5,646,952
有価証券	12,506	—
商品及び製品	2,173,567	2,070,156
仕掛品	328,699	382,470
原材料及び貯蔵品	897,797	1,001,138
繰延税金資産	135,038	94,142
その他	440,178	130,836
貸倒引当金	△28,721	△29,509
流動資産合計	18,089,885	16,258,741
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	564,534	1,413,021
機械装置及び運搬具(純額)	302,273	291,096
工具、器具及び備品(純額)	156,062	107,112
土地	517,994	1,326,839
リース資産(純額)	9,919	7,973
建設仮勘定	4,903	22,172
有形固定資産合計	1,555,687	3,168,215
無形固定資産		
のれん	1,046,701	915,484
その他	227,814	242,885
無形固定資産合計	1,274,515	1,158,369
投資その他の資産		
投資有価証券	2,501,636	2,555,401
長期貸付金	120,204	78,647
繰延税金資産	226,835	194,816
その他	869,684	570,939
貸倒引当金	△496,303	△129,491
投資その他の資産合計	3,222,058	3,270,312
固定資産合計	6,052,261	7,596,898
資産合計	24,142,147	23,855,640

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,518,439	4,459,279
1年内償還予定の社債	70,000	25,000
1年内返済予定の長期借入金	913,728	903,120
短期借入金	2,300,000	800,000
未払法人税等	979,142	398,705
賞与引当金	88,202	44,177
その他	503,844	634,417
流動負債合計	8,373,357	7,264,699
固定負債		
社債	550,000	550,000
長期借入金	1,683,849	1,089,936
繰延税金負債	65,121	69,556
退職給付引当金	489,138	501,517
役員退職慰労引当金	73,084	79,969
資産除去債務	33,831	34,161
その他	101,025	319,963
固定負債合計	2,996,050	2,645,104
負債合計	11,369,407	9,909,804
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,958,747	3,958,747
利益剰余金	8,477,258	9,533,696
自己株式	△35,614	△20,839
株主資本合計	12,400,391	13,471,603
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,754	92,469
為替換算調整勘定	250,449	316,452
その他の包括利益累計額合計	316,204	408,921
新株予約権	33,346	25,342
少数株主持分	22,796	39,968
純資産合計	12,772,739	13,945,835
負債純資産合計	24,142,147	23,855,640

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	16,943,432	16,837,079
売上原価	10,716,951	11,362,854
売上総利益	6,226,481	5,474,224
販売費及び一般管理費	3,535,189	3,505,177
営業利益	2,691,292	1,969,047
営業外収益		
受取利息	3,251	2,420
受取配当金	26,167	25,704
貸倒引当金戻入額	—	348,333
為替差益	17,786	175,904
固定資産賃貸料	13,923	15,227
その他	19,783	50,138
営業外収益合計	80,912	617,729
営業外費用		
支払利息	63,737	44,666
固定資産賃貸費用	11,250	11,250
その他	11,244	20,684
営業外費用合計	86,231	76,600
経常利益	2,685,973	2,510,176
特別利益		
固定資産売却益	327	22
特別利益合計	327	22
特別損失		
固定資産除売却損	1,841	8,621
減損損失	269,841	—
投資有価証券評価損	19,378	9,999
特別退職金	—	12,598
その他	—	23,116
特別損失合計	291,061	54,336
税金等調整前四半期純利益	2,395,240	2,455,862
法人税、住民税及び事業税	901,843	843,813
法人税等調整額	△89,387	63,254
法人税等合計	812,456	907,068
少数株主損益調整前四半期純利益	1,582,783	1,548,794
少数株主利益	13,157	20,358
四半期純利益	1,569,626	1,528,435

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,582,783	1,548,794
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,409	26,714
為替換算調整勘定	△30,814	62,815
その他の包括利益合計	△56,223	89,529
四半期包括利益	1,526,560	1,638,324
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,514,574	1,621,151
少数株主に係る四半期包括利益	11,985	17,172

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。